

1

(2)② カタカナ 4 字指定 (3)② 漢字 2 字指定

(1)	①	ア	②	エ	③	ア
-----	---	---	---	---	---	---

(2)	①	イ	②	レ	ン	コ	ン	③	イ
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(3)	①	イ	②	外	来
-----	---	---	---	---	---

2

(3), (5) 12 時制指定

(1)	ウ	(2)	A	(3)	午後 6	時	(4)	記号	あ	名前	上弦の月
-----	---	-----	---	-----	------	---	-----	----	---	----	------

(5)	午前 9	時	(6)	え	(7)	①	388800	②	3600	③	ア
-----	------	---	-----	---	-----	---	--------	---	------	---	---

3

(1) 完答 (5)① カタカナ 6 字指定 (2) 漢字 2 字指定

(1)	☒	直列	つなぎ	☒	並列	つなぎ
-----	---	----	-----	---	----	-----

(2)	☒	75	mA	☒	300	mA	☒	225	mA
-----	---	----	----	---	-----	----	---	-----	----

(3)	①	B	50	mA	C	100	mA	②	ウ	(4)	250	mA
-----	---	---	----	----	---	-----	----	---	---	-----	-----	----

(5)	①	フ	イ	ラ	メ	ン	ト	②	発	光
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4

(4)② 漢字 2 字指定 (5) ひらがな 4 字指定

(1)	受精	(2)	ウ	(3)	ウ
-----	----	-----	---	-----	---

(4)	①	A	胎盤	B	子宮	C	へその緒 (さい帯)	②	羊	水
-----	---	---	----	---	----	---	---------------	---	---	---

(5)	う	ぶ	ご	え
-----	---	---	---	---

[配点] 1~3 : 各 3 点 × 28 問 = 84 点 4 : 各 2 点 × 8 問 = 16 点 計 100 点

希学園 第386回 公開テスト 小5 理科 2024年7月14日実施 解説

1

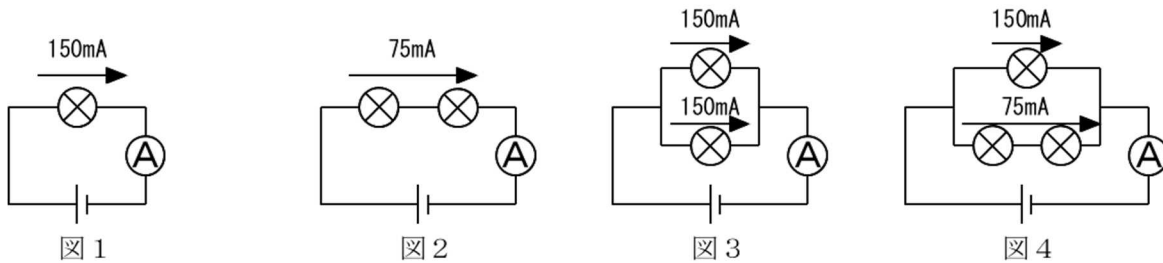
(1) ③ ア…ヒマワリ イ…アサガオ ウ…ダイズ エ…エンドウ

2

- (1) 太陽の光が図の上の方からあっているので、地球の下半分がかげ(夜)になる。
- (2) 月の公転は、北極点の真上から見て反時計回りである。
- (5) くの月(三日月)の南中時刻は15時である。東の空にあるのは南中時刻の6時間前なので、
 $15\text{時} - 6\text{時間} = 9\text{時} \rightarrow$ 午前9時 とわかる。
- (6) 南西の方角にあるのは南中時刻の3時間後なので、 $6\text{時} - 3\text{時間} = 3\text{時} \rightarrow$ 午前3時 に南中する月とわかる。
- (7) ① $7000\text{km} + 380000\text{km} + 1800\text{km} = 388800\text{km}$
 ② 月が公転している道のりは半径 388800km の円周なので、 $388800\text{km} \times 2 \times 3$ で計算できる。この円周上を27日かけて公転しているのだから、1時間あたりの速さは、 $388800\text{km} \times 2 \times 3 \div 27 \text{日} \div 24 \text{時間} = 3600\text{km}$ である。
 ③ 実際には地球も動いているので、それを追いかけるように月が公転すると道のりが長くなる。

3

- (2) それぞれの豆電球に流れる電流の大きさは、次の通り。
 図2 豆電球が2個直列つなぎになっているので、電流の大きさは図1の半分になる。 $150\text{mA} \div 2 = 75\text{mA}$
 図3 豆電球が並列つなぎになっているので、それぞれの豆電球には図1と同じ 150mA の電流が流れている。 $150\text{mA} \times 2 = 300\text{mA}$
 図4 上の豆電球には図1と同じ 150mA 、下の豆電球には図2と同じ 75mA の電流が流れる。 $150\text{mA} + 75\text{mA} = 225\text{mA}$



- (3) ① 豆電球B…豆電球Aと同じ 50mA 豆電球C… $50\text{mA} + 50\text{mA} = 100\text{mA}$
 ② 豆電球Aを外すと豆電球Bと豆電球Cの直列つなぎになり、図2と同じ 75mA の電流が流れるようになる。
 豆電球B… $50\text{mA} \rightarrow 75\text{mA}$ になるので明るくなる。豆電球C… $100\text{mA} \rightarrow 75\text{mA}$ なので暗くなる。



- (4) 上の部分は図5と同じ 100mA 、下の部分は図1と同じ 150mA の電流が流れる。 $100\text{mA} + 150\text{mA} = 250\text{mA}$

